

○水生生物モニタリング調査結果一覧（真野川D）

<真野川D 水質底質採取項目>

項目	一般分析項目		放射性物質分析項目			
	水質	底質	水質 (Cs)	水質 (Sr)	底質 (Cs)	底質 (Sr)
D-4 a	○	○	○	○	○	○

<真野川D 現場測定項目>

項目	調査緯度・経度		調査日時			水質					底質		その他	
	緯度	経度	日	時刻 (水)	時刻 (泥)	水温 (℃)	泥温 (℃)	性状	色相	混入物	全水深 (m)	透視度 (cm)		
D-4 a	37.7308°	140.9081°	H30.10.23	09:02	09:23	13.5	14.5	砂	2.5Y4/3	なし	0.46	>50		

<真野川D 一般分析項目・放射性物質分析項目 水質>

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	BOD (mg/L)	COD (mg/L)	DO (mg/L)	電気伝導率 (mS/m)	塩分	TOC (mg/L)	SS (mg/L)	濁度 (度)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	Sr-90 (Bq/L)
	緯度	経度	日	時刻												
D-4 a	37.7308°	140.9081°	H30.10.23	09:02	7.2	0.7	2.4	11.1	9.8	0.06	1.1	<1	0.7	N. D. (0.0015)	0.012	0.0012

注) N. D. は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<真野川D 一般分析項目・放射性物質分析項目 底質>

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	酸化還元電位 E <sub>N.H.E</sub> (mV)	含水率 (%)	IL (%)	TOC (mg/g-dry)	土粒子の密度 (g/cm <sup>3</sup> )	粒度組成							Cs-134 (Bq/kg-dry)	Cs-137 (Bq/kg-dry)	Sr-90 (Bq/kg-dry)	
	緯度	経度	日	時刻							礫 (2~75mm) (%)	粗砂 (0.85~2mm) (%)	中砂 (0.25~0.85mm) (%)	細砂 (0.075~0.25mm) (%)	シルト (0.005~0.075mm) (%)	粘土 (0.005mm未満) (%)	中央粒径 (mm)				最大粒径 (mm)
D-4 a	37.7308°	140.9081°	H30.10.23	09:23	7.5	320	18.9	1.6	1.9	2.697	27.2	38.4	29.4	4.3	0.7	1.2	9.5	26	310	1.1	

注) N. D. は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<真野川D 分析項目 水生生物>

地点	採取場所	調査緯度・経度		採取日	門	綱	目	科	学名	和名	個体数	採取重量 (kg-wet)	特記事項			放射性セシウム(Bq/kg-wet)			Sr-90 (Bq/kg-wet)	
		緯度	経度										成長段階	消化管内容物	測定部位	計	Cs-134	Cs-137		
D-3	真野川本流	37.7051°	140.9623°	H30.10.23	脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Cyprinus carpio</i>	コイ	1	3.8	成魚	不明消化物	内臓除去	8.9	N. D. (1.4)	8.9	0.81	
				H30.10.31	脊椎動物	硬骨魚	サケ	サケ	<i>Salvelinus leucomaenis</i>	イワナ	1	0.63	成魚	魚類	内臓除去	3.6	N. D. (1.6)	3.6	—	
				H30.10.23	脊椎動物	硬骨魚	サケ	サケ	<i>Oncorhynchus keta</i>	サケ	1	1.7	成魚	アユ	内臓除去	N. D.	N. D. (0.33)	N. D. (0.36)	0.052	
D-4 b	真野川本流	37.7312°	140.9096°	H30.10.23	藻類・植物	—	—	—	—	河床付着物 (藻類を含む)	—	0.010	—	—	—	98	18	80	—	
					藻類・植物	—	—	—	<i>Bryophyta</i>	コケ植物	—	0.28	—	—	—	—	30.0	2.0	28	—
					節足動物	軟甲	エビ	モズガニ	<i>Eriocheir japonica</i>	モズガニ	2	0.067	未成体	—	—	—	25	N. D. (3.5)	25	—
					脊椎動物	硬骨魚	カジカ	カジカ	<i>Cottus pollux</i>	カジカ	1	0.035	未成魚	—	—	—	23	N. D. (4.1)	23	—
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Tribolodon hakonensis</i>	ウグイ	5	0.39	成魚	—	—	—	23.0	2.0	21	—
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Pseudogobio esocinus esocinus</i>	カマツカ	2	0.026	未成魚	—	—	—	13	N. D. (4.9)	13	—
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Carassius auratus</i>	ギンブナ	1	0.018	未成魚	—	—	—	11	N. D. (6.6)	11	—
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Pseudorasbora parva</i>	モツゴ	5	0.014	未成魚/成魚	—	—	—	10	N. D. (8.4)	10	—
					脊椎動物	硬骨魚	アユ	アユ	<i>Plecoglossus altivelis altivelis</i>	アユ	12	0.29	未成魚/成魚	—	—	—	37.7	2.7	35	—
					脊椎動物	硬骨魚	コクチバス	コクチバス	<i>Micropterus dolomieu</i>	コクチバス	2	0.80	未成魚	コオニヤマ、魚類	内臓除去	41.5	2.5	39	—	
					脊椎動物	硬骨魚	ウキゴリ	ウキゴリ	<i>Gymnogobius urotaenia</i>	ウキゴリ	1	0.019	未成魚	—	—	—	43	N. D. (7.1)	43	—
					脊椎動物	頭甲	スナヤツメ	スナヤツメ	<i>Lethenteron reissneri</i>	スナヤツメ	6	0.014	アノモシテス幼生	—	—	—	21	N. D. (9.7)	21	—
					脊椎動物	両生	ニホンアカガエル	ニホンアカガエル	<i>Rana japonica</i>	ニホンアカガエル	6	0.070	成体	—	—	—	8.3	N. D. (3.9)	8.3	—
					脊椎動物	両生	ウシガエル	ウシガエル	<i>Lithobates catesbeianus</i>	ウシガエル										
					脊椎動物	両生	ウシガエル	ウシガエル	<i>Lithobates catesbeianus</i>	ウシガエル	12	0.13	幼生 (オタマジャクシ)	—	—	—	96.3	9.3	87	—
粗粒状有機物	—	—	—	—	水底落葉等	—	0.24	—	—	—	—	68.9	4.9	64	—					
D-5	真野川本流	37.7214°	140.8889°	H30.10.23	脊椎動物	硬骨魚	アユ	アユ	<i>Plecoglossus altivelis altivelis</i>	アユ	5	0.17	未成魚/成魚	—	—	44.3	4.3	40	—	
					脊椎動物	硬骨魚	サクラマス	サクラマス	<i>Oncorhynchus masou masou</i>	サクラマス	1	0.41	未成魚	空胃	内臓除去	3.8	N. D. (1.6)	3.8	—	
				H30.10.23	脊椎動物	硬骨魚	ヤマメ	ヤマメ	<i>Oncorhynchus masou</i>	ヤマメ	1	0.024	未成魚	—	—	16	N. D. (5.9)	16	—	
				H30.10.31	脊椎動物	硬骨魚	ヤマメ	ヤマメ	<i>Oncorhynchus masou</i>	ヤマメ	11	0.71	未成魚/成魚	ハツカ、カエル類、魚類、ミス、ハチ	内臓除去	131	11	120	—	

※1：生物は、当該調査水域またはその周辺で採取したものである。

※2：水生生物を複数採取できた場合は、これらを混合して試料とした。

※3：複数種の混合試料においては、最も多く採取できた優占種を、和名に下線で示した。

※4：生物試料は、全個体を測定することを原則とするが、消化器系に残留した未消化の餌料や底泥等は測定しないよう、内臓(胃、腸)の除去が可能な試料については、除去して測定した。

※5：プランクトン(浮遊藻類)とは、湖沼水または海水を40μmのプランクトンネットで濾した残留物を指す。

※6：河床付着物(藻類を含む)とは、石に付着した藻類をブラシ等で掻き落としたものであるが、無機態のシルト・粘土等の微細粒子が含まれることがある。

※7：N. D. は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

※8：放射性物質濃度の数値には計数誤差等が含まれているが、本報においては記載していない。